

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた武蔵野市実行

委員会（第二回総会） 議事録

- (1) 日 時：平成30年5月29日（火）午後2時から3時30分
- (2) 場 所：武蔵野市役所 811会議室
- (3) 委員の現在数：99名
- (4) 出席委員の数：90名（代理出席含む。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた武蔵野市実行委員会会則第12条第4項「委員の過半数」を満たしているため総会は成立した。）
- (5) 議 決 事 項：
 - 第1号議案 平成29年度事業報告について
 - 第2号議案 平成29年度決算について
 - 第3号議案 平成30年度事業計画について
 - 第4号議案 平成30年度予算について

(6) 議事の経過の概要及びその結果

名古屋総合政策部長の司会進行により、定刻に開会した。

最初に、齋藤オリンピック・パラリンピック担当課長より資料の確認をしたのち、松下委員長（武蔵野市長）より挨拶を行った。

報告事項として「(1)役員・委員の変更について」および「(2)「東京オリンピック・パラリンピック等国際大会に向けた武蔵野市の取組み方針」に基づく行動計画（平成30年5月改定）」について、事務局より説明をした。

次に、松下委員長の議事進行により、第1号議案「平成29年度事業報告について」および第2号議案「平成29年度決算について」、第3号議案「平成30年度事業計画について」、第4号議案「平成30年度予算について」が一括して、事務局およびボランティア・市民活動・広報分科会松坂副会長、スポーツ・健康分科会高瀬会長、文化・交流分科会竹内会長、観光・産業・交通（輸送）分科会生駒会長より説明された。また、伊藤監事より会計監査の報告があった。その後、各議案の採決となり、それぞれ原案に対して疑義はなく、委員の拍手をもって承認された。

次に、特別講演として、武蔵野市出身のアートディレクターである榎本了吉氏に「TOKYO2020 オリンピック・パラリンピック芸術文化プログラム」を講演いただいた。講演の中で榎本氏より、国内外を問わず、文化プログラムの事例について多数ご紹介があり、文化プログラムとして武蔵野市で何が出来るのかを考えるヒントをいただいた。

名古屋総合政策部長の発声により実行委員会（第二回総会）を終えた。

以 上